

事業継承に理解深める

釧路あすなろクラブ例会



事業継承について説明する小川氏

相続問題との違い説明

さまざまな異業種の会員が研修と交流を深める活動を実施し、50周年を迎えた釧路あすなろクラブ(齋藤政行会長)の5月例会が16日、釧路キャッスルホテルで開かれ、後継者に経営を受け継ぐ「事業継承」につ

いて学んだ。講師は中小企業診断士として札幌で独立開業し、小川経営企画の代表を務める小川孝二氏で、はじめに今回の勉強会実現の橋渡し役となった中小機構北海道釧路オフィスの盛岡孝道所長

が講師を紹介してから、事業継承の正しい理解と事業を継承するプロセスをテーマにセミナーを進行した。小川氏は、「事業継承問題と相続問題を絶対に混同してはいけない」と前置きした上で事業継承について解説した。

(伊東義晃)

.....
推進や1次産業の振興などを訴えながら、「日本を変えたい」と皆さんの気持ちを受け止め、全力で議席奪還したいと決意を示した。最後に紙参議は「今や半数を超える反対がいるという消費増税を不転の決意で進めるといのは国民への大きな挑戦」と野田政権を厳しく指摘。原発再稼働やTPPも強く反対の意志を示した上で、「アメリカや財界の言いなりになる政治にノーを突きつけるべき。共産党を伸ばすことが日本の政治を変えることにつながる」と呼び掛けた。

(高田薫)